鋼管・既製コンクリート杭打設工

フランジー体型鋼管杭（MA基礎体）

NETIS登録番号：（旧）TH-050005-VR

株式会社マルハン

〒983-0852　仙台市宮城野区榴岡4-1-8-305
TEL 022-295-0603　FAX 022-295-0639
URL http://www.maruhan-ma.com/
mail kmaruhan@f7.dion.ne.jp

［資料請求先］東日本MA基礎杭協会・西日本MA基礎杭協会 事務局（株）マルハン内）
TEL.022-295-0636、FAX.022-295-0639

監視カメラ柱 施工例（青森河川国道事務所）

デザインポール 施工例（福島県県北建設事務所）

概　要

照明用のほか、信号共架柱用や標識柱用としても使用できる鋼管杭基礎。照明柱や信号柱の基礎は、従来コンクリート基礎が一般的だったが、地下埋設物の輻輳化に伴い基礎体の掘削も困難な場合が多い。この問題を解決するため、本製品は地盤線からの設置を可能としており、残土処理もほとんど不要な工法である。

特　長

- 現場でのコンクリート打設がないので、工期が大幅に短縮できる
- 狭い場所での設置が可能
- 現場のN値に合わせた杭長の設置が可能
- 基礎、建柱と一連の流れで施工できる
- 従来の基礎杭工法に比べ低騒音・低振動
- 汎用機械（建柱車）を使用するので車両の回送が不要

各種登録

- 特許登録　　：第3892431号・2022-142896号
- 実用新案登録　：第3210102号・第3126465号
- NETIS登録　　：（旧）TH-050005-VR
- 東京都新技術・新工法登録：1001009
- 横浜市新技術・新工法登録：KI 06020A

用途例

道路標識柱
（UR都市機構 仙台市役所）

監視カメラ柱
（磐城国道事務所）

放射線量表示板
（NEXCO東日本）

施工手順

1．計画・設計
（打ち合わせ、施工図・計算、事前現場確認（地質・埋設物）、承認図作成、搬入）
※埋設物等の状況により適宜設計見直し
2．先行掘削（状況により）
3．スクリュー挿入
4．杭材設置・削孔
5．回転圧入
6．オーガー引き上げ・圧入
7．高さ・方向調整
8．施工完了（柱の建柱）

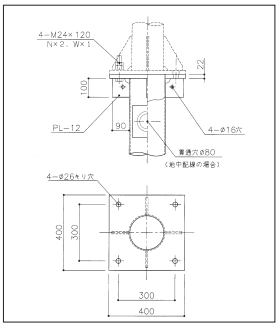
［適応径］
165.2φ、190.7φ、216.3φ、318.5φ、355.6φ、406.4φ
※457.2φ、508.0φについては要相談

スクリュー挿入状況

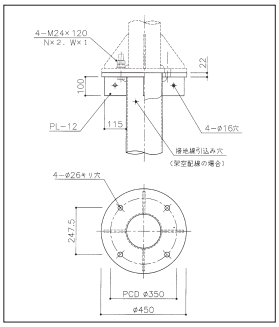
杭材設置状況

回転・圧入状況

ベースのバリエーション　※照明柱の場合



角ベースタイプ



丸ベースタイプ